

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 泉田 征慶
ガバナー補佐 八巻 美智子
会長 紺野 容樹
幹事 高田 薫

2025-26年度
RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
ラゲザ・ロータリークラブ(イタリア)

◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 ぽのこころ 吉川屋
事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町36-6 TEL.070-8322-7988 FAX.(024)505-4058
e-mail:iizakarc2530@gmail.com

通算

4月は環境月間

第31回 [3229] 例会報告 令和8年(2026) 4月 2日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	28名
欠席会員	11名
出席率	71.7%

例会場変更【 溪苑 花の瀬 】

◆開会点鐘 紺野容樹 会長

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 岸波 仁 リーダー

◆四つのテストの唱和 渡辺哲也 職業奉仕委員長

◆お客様紹介

- ☀ 飯坂小学校 ALT Davis Jedidiah (デイヴィス ジェディダイヤ) 様
- ☀ 福島グローバルロータリークラブ 幹事・学友委員会 委員 鈴木美恵子 様

【 4月の奥様家族お誕生日 】 …♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪
4月 3日 伊藤 麻理子様(俊憲会員)

♫ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 4月 6日 伊藤 俊憲 会員
4月 15日 鈴木 正実 会員 4月 29日 渡辺 達也 会員 ♪♪♪♪



ロータリーソング 四つのテスト

lunch time

◆会長の時間



今週は、飯坂小学校 ALT Davis Jedidiah様、福島グローバルRC幹事・第2530地区学友委員会委員 鈴木美恵子様をお迎えし、Jedidiah様には後ほどスピーチを頂戴します。よろしくお願いいたします。朝から花ももの里観光案内お手伝いに参加されました会員の皆様、お疲れさまでした。花桃の開花が進み、大勢の観光客に喜んでいただけたら嬉しいと思います。さて、先日には会長エレクトラーニングセミナー・PELSが開催され、次年度が本格的に動き出しました。次年度の会長・幹事をはじめ、理事・役員の皆様、歴史と伝統ある飯坂RCのため、よろしくお願いいたします。今週末は家族同伴親睦旅行で、新潟方面へ行ってまいります。4月26日には、福島競馬場への家族同伴職場訪問がありますので、ご家族と一緒に奮ってご参加ください。

《 新会員挨拶 西島幸輔 会員 》 本日より飯坂ロータリークラブに入会させていただきました、福島民報社飯坂支局長の西島幸輔と申します。このような活動は初めてですので、一つ一つ丁寧に取り組んでまいります。新聞社ですので、様々なよい情報、温かい情報を皆様に教えていただきながら、成長できたらなと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



会長より会員章の贈呈

◆会長エレクトラーニングセミナー (PELS) の報告 菅野浩司 会長エレクト 生田目バト会長より研鑽の書が送られる

令和8年3月28日(土)・29日(日)に行われた会長エレクトラーニングセミナーの報告をさせていただきます。次年度のRI会長は、オンラインカ・ハキーム・ババラさん(ナイジェリア)です。RIテーマは、日本語で「持続可能なインパクトを生み出そう」となります。また、当第2530地区金田昇ガバナー年度の活動方針が、「連携と連帯で、クラブに、地区に、一人ひとりに持続可能なインパクトを生み出そう」と発表されました。飯坂ロータリークラブ ガバナー公式訪問日程は当初10月1日(木)から9月10日(木)に変更になりました。

◆幹事報告 高田 薫 幹事

1. 月信「ロータリーの友」4月号 「ガバナー月信」4月号 Vol.10
2. 来信
 - 2-1 RLI日本支部より「2025年手続き要覧印刷出版のご案内」頒布価格1冊1,000円
 - 2-2 「第2回IFMRジャパン大会青森五所川原開催2026のご案内」
日時:2026年7月18日(土) PM5:00より記念式典
 - 2-3 国際ロータリー 第2530地区 ガバナー 泉田 征慶 様より
「2025-26年度クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(地区研修・協議会)開催のご案内」
日時:2026年5月17日(日) 開会AM10:15 閉会PM4:00予定
場所:磐梯熱海 ホテル華の湯
3. メーキャップ報告
4/2 花ももの里開園お手伝い参加

ロータリーレート
4月 US\$1=160円



紺野容樹、油井明則、伊藤俊憲、渡辺哲也、西島幸輔 各会員

◆家族同伴親睦旅行のお知らせ 白岩裕和 親睦活動小委員長

家族同伴旅行についてご案内いたします。4月5日(日)は酒蔵を2軒回って、夕方、ホテル日航新潟にチェックインの予定です。6日(月)は彌彦神社や寺泊の方にまいります。参加者は奥様も含めて20名です。楽しい親睦旅行にしたいと思いますので、よろしく願いいたします。



◆4月26日家族同伴職場訪問「福島競馬場」のご案内 渡辺哲也 職業奉仕委員長

恒例となりました、JRAの日本中央競馬会福島競馬場での職場訪問を4月26日に実施します。大勢の方にご参加いただく予定ですが、詳細など決まり次第、皆様にご連絡いたします。よろしく願いいたします。



◆花ももの里開園お手伝いについての報告 油井明則 社会奉仕委員長

今日の午前中、花ももの里開園に伴うお手伝いをしてまいりました。紺野容樹会長、渡辺哲也会員、西島幸輔会員と私で参加してまいりました。雨の中、ご協力ありがとうございました。



◆スマイリングBOX 加藤 淳 小委員長 【合計100s】

福島グローバルRC 鈴木美恵子 様 1,000円 今日AL Tのジェディダイヤ君にスピーチの機会を与えていただき感謝いたします。

- | | | |
|------------|-----|--|
| 紺野 容樹 会員 | 30s | これからよろしく願います。 |
| 島 隆章 会員 | 5s | ゲストにジェディダイヤ様、福島グローバルRC鈴木様をおむかえて 娘の就職、息子の進学を祝して |
| 佐藤 真也 会員 | 5s | 花の瀬さん、本日はお世話になります。吉川屋の会場がとれなくて申し訳ありません。 |
| 吾妻 一夫 会員 | 5s | ゲストの皆様をお迎えして 前回欠席おわび 本日は花の瀬さんお世話になります。 |
| 加藤 淳 会員 | 5s | 花の瀬さんお世話になります。花ももの里 お手伝いおつかれさまでした。 |
| 生田 目正 志 会員 | 5s | ゲストの皆様をお迎えして 本日は例会場よろしく願います。 |
| 佐藤 薫 会員 | 5s | 新年度を迎えて 花の瀬さんお世話になります。 |
| 高田 喜市郎 会員 | 5s | ジェディダイヤ君のスピーチ宜しく願います。鈴木様をお迎えして |
| 鈴木 重忠 会員 | 3s | デイヴィスさま、鈴木美恵子さまをお迎えして 花の瀬さまありがとうございます。 |
| 千葉 政行 会員 | 3s | ・ゲストスピーチにジェディダイヤさんをお迎えして。・花の瀬さんお世話になります。 |
| 渡辺 達也 会員 | 3s | ゲストにジェディダイヤ様をお迎えして 花の瀬さんお世話になります。 |
| 鈴木 重忠 会員 | 3s | ゲストにジェディダイヤ様をお迎えして |
| 村上 裕司 会員 | 3s | 本日、花の瀬さん宜しく願います。お世話になります。 |
| 西島 幸輔 会員 | 3s | 今日からお世話になります。どうぞ宜しく願います。 |
| 油井 明則 会員 | 3s | 花ももの里のお手伝いありがとうございました。 |
| 伊堂 里佳 会員 | 2s | ゲスト様をお迎えして... |
| 岸波 仁 会員 | 2s | ゲストにデイヴィス ジェディダイヤ様をお迎えして。スピーチ楽しみにしています。 |
| 白岩 裕和 会員 | 2s | 本日もよろしく願います。デイヴィスさんのスピーチ楽しみにしております。 |
| 鈴木 牧子 会員 | 2s | Davis様、鈴木美恵子様、よろしく願います。 |
| 渡辺 哲也 会員 | 2s | DAVISさんをお迎えして。よろしく願います。 |



花ももの里開園お手伝い

◆ゲストスピーチ

飯坂小学校 ALT Davis Jedidiah (デイヴィス ジェディダイヤ) 様



今日は、飯坂ロータリークラブに誘っていただき、また、佐藤喜市郎さんには、皆さんの前でお話する機会をいただきまして、本当にありがとうございます。昨年の8月からAL Tとして、余目小学校、飯坂小学校、大鳥中学校で教えています。それに加えて、北沢又小学校と、西根中学校でも教えることになりました。もしかしたら、飯坂温泉あたりや、去年のけんか祭りで、ぼくのことを見かけた方もいらっしゃるかもしれません。けんか祭りでは、ロータリークラブの皆さんのご厚意で、英語通訳として参加させていただきました。旧堀切邸の足湯も大好きでよく行きます。日本に来てまだ8ヶ月ほどですが、福島の自然や人や雰囲気大好きになりました。学校での先生方や生徒たちとの時間もとても楽しいです。日本語の勉強もがんばっていますが、たどたどしくなったり、つかえたりしましたら、寛大なお気持ちで見ていただけると嬉しいです。よろしく願います。

さて、今から1年半ほど前のお話をしたいと思います。ぼくはまだ大学4年生で、ある日、パスポートを手に大学の構内を図書館からアパートまで全速力で走っていました。大事な締め切りまで、あと2~3時間しかなかったからです。あの時あきらめなくて、本当によかったと思います。そうでなければ、こうして今日、皆さんの前に立つことはなかったからです。その締め切りというのが、JETプログラムの申込みでした。JETプログラムについて、ちょっと説明します。これは日本が誇る世界最大の文化交流プログラムです。このJETを通じて、日本と日本の文化に興味をもつ参加者が、毎年、世界各国から何百人と日本に派遣され、学校や市役所、政府機関などで、文化交流のために働きます。ぼくはアメリカで育ちましたが、日本人の母を持ち、日本の文化は自分の一部でした。でも子どものころ、おにぎりを見て笑われたり、カレーのにおいをいやがられたりして、とても傷ついたことがあります。母の名前も正しく発音してもらえず、悔しい思いもしました。でもその一方で、日本語を教えてほしいと言ってくれる友だちもいて、お互いの文化を分かち合う中で、距離が近づいていく感覚を知りました。大学では和太鼓に出会いました。最初は、日本人と出会えると思って入ったのですが、実際にはさまざまな国や背景を持つ仲間が集まっていました。でも、みんなが和太鼓が大好きという気持ちでつながっていました。そのときに、見た目や文化の違いではなく、心の中にあるものが人と人をつなぐのだと気づきました。JETとして日本に来たのは、英語を教えるだけでなく、文化を通してお互いを理解するためです。教科書には、人とどう関わるかは書いてありません。だからこそ、生徒には自分で考えて、勇気を出して知らない世界に飛び込んでほしいと思っています。実際に、生徒たちが英語で話しかけてくれたり、少しずつできるようになっていく姿を見ると、とてもうれしく思います。それまではできないと思っていたことが、実はできるかもしれないという、将来に広がっていく可能性が見えるかもしれないという、将来に広がっていく可能性が見えると、それまで想像していたより、もっと大きな未来を思い描くことができるようになります。今日、皆さんにお願いしたいことは、目の前に今見えるものだけで未来を決めてしまうのではなく、もっと、さらに、いい未来を想像してみてください。それこそが、ぼくたち自身に対して果たすべき責任であり、そして、次の世代へ手渡していくべきものだ、と、ぼくは思います。



＜紹介者＞
佐藤喜市郎 会員

◆閉会点鐘 会長